

ハナのアフガンノート (2003)

JOY OF MADNESS

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 イラン

色彩 Color

時間 73分

初公開日 2004/06/19

公開情報 東京テアトル

【キャッチコピー】

ここに生きる人たちが私は好きです。

【解説】

家族がみな映画監督を経験し映画一家として知られるイランの巨匠モフセン・マフマルバフの、13歳になる末娘ハナによる長編デビュー作。姉サミラの新作「午後の五時」の製作現場に密着したドキュメンタリー。もともとは映画完成までを記録したメイキングとして企画されたが、結果的に準備段階のキャスティングの部分だけに絞りまとめ上げた。

アメリカの武力侵攻によりタリバン政権が崩壊したアフガニスタン。2002年9月、首都カブール。若手女性監督サミラ・マフマルバフは、そのアフガニスタンを舞台に新作映画「午後の五時」を撮ることを決めた。13歳の妹ハナはその模様をカメラに収めるため、父モフセン、母マルズィエらと一緒にサミラに同行した。さっそく出演者探しを始めた一行。しかしここアフガニスタンでは長らくタリバン政権による抑圧が続いていたことから、映画に対する偏見が根強く存在した。おかげで、出演者探しは想像以上に難航を極めてしまう…。

【クレジット】

監督	ハナ・マフマルバフ	Hana Makhmalbaf
脚本	ハナ・マフマルバフ	Hana Makhmalbaf
撮影	ハナ・マフマルバフ	Hana Makhmalbaf
出演	サミラ・マフマルバフ	Samira Makhmalbaf
	モフセン・マフマルバフ	Mohsen Makhmalbaf
	マルズィエ・メシュキニ	Marzieh Meshkini
	ハナ・マフマルバフ	Hana Makhmalbaf
	アゲレ・レザイ	Agheleh Rezaie
	ラジ・モヘビ	Razi Mohebi